

平成26年度 宮臨技第1回常任理事会会議録

日時 平成26年4月23日（水） 19：00～21：00

場所 宮崎市郡医師会臨床検査センター 1階 休憩室

参加 常任理事：津曲（会長） 日高（副会長） 守田（副会長） 佐伯（会計） 花牟禮（事務局）

坂梨（組織） 深江（組織） 松尾（学術） ~~中村（学術）~~ 竹ノ内（学術）

奥野（庶務） 黒木（庶務）

議事録 黒木

次第

1. 開会
2. 平成25年第12回常任理事会議事録確認 《承認》
3. 報告事項

会長（別紙参照）

日臨技九州支部学術部門の日臨技様式による各県学術部員推薦依頼について

各県学術9部門の部門員はあくまでそれぞれの県の役員であり、日臨技が各県の承諾無しに強要すべきではない。次期候補者の名前と施設名等の最小限の内容にて有村学術部長に提出し、この件に関する再協議と回答を求めている。日臨技松本副会長より再度4月末までの提出依頼があり、支部長はこの旨を九州支部幹事にメールにて送信した。5月の日臨技総会での問題として執行部にこの件に関する説明を求めるべきと考える。宮崎は4月までの提出をしない方針である。

その他、支部学術部門員の条件は支部学会（地区）での筆頭発表者であることが条件になっているが、県学会もこの条件にあてはまるのか不明確であり、該当しない場合、九州支部学会や全国学会のみが対象となるため厳し過ぎる。今度の総会で確認ができると思われる。

事務局

1) 行事・文書について（別紙参照）

- ①日臨技より会費の送金、データ標準化事業助成金、生涯教育研修会助成金についてのお知らせ：メールにて回覧
- ②茨城県臨床検査技師会より平成25年度茨城県臨床検査技師会精度管理報告：学術部門に回覧
- ③宮崎県福祉保健部医療薬務課より平成26年度「宮崎県医療功労者知事表彰」候補者推薦について：松尾理事推薦
- ④宮崎県糖尿病協会より後援願い：了承
- ⑤愛知県臨床検査技師会より愛知県臨床検査標準化ガイドラインに対するパブリックコメントについて：5月会報で案内
- ⑥日臨技より日臨技精度管理事業データ標準化システムJAMTQCの使用申請書の変更案内：了承、周知
- ⑦日臨技より平成26年度日臨技都道府県臨床検査技師会主催
「検査説明のできる臨床検査技師育成講習会」実施要領について：竹之内理事へ
- ⑧日臨技師より「日臨技生涯教育研修制度」平成25年度事務処理について：登録漏れの修正

《承認》

庶務（別紙参照）

会員の推移398名（4月23日現在） 入会員3名 退会者3名
平成26年度会費未入者10名

《承認》

会計

平成25年度分収支決算書について

- ・予算額の項目で抜けているものがあつた。予算額を0とし、収支決算書を作成する。
- ・報告書より利息部分の収入があつた
- ・雑収入は広告費単独の記載の方が良い（広告費の支出より収入が多いと問題になる）。
今回の総会では備考に記載する。次回からは単独で記載する。
- ・宮崎県臨床検査技師会の資産は少しずつ減らしていかなければならない。公共事業(みやざき健康ふくしまつり、糖尿病事業)で支出する。9年で資産分を減らしていく予定だが、仮に資産が残り、10年、11年と延長しても支障はない。

《承認》

学術（別紙参照）

- ・平成25年度宮臨技活動について一覧を作成した。
- ・日臨技精度保障委員会には研究班長の緒方技師に参加してもらう。
- ・宮崎県臨床検査技師会総会で宮崎大学医学部の長友先生に講演していただく。
- ・日臨技は検査説明のできる技師の育成事業について、宮崎県の育成目標人数を3年間で120名を目標としている。技師は2日間講習に参加し、登録料1万円支払わなければならないという問題がある。日臨技は各技師会に20万+1000円/人の助成をおこなう。技師会での講習会開催にあたり、講師は内科医師+業者(接遇)が行わなければならないという条件もある。講習は2日間連続で行う必要はないため、宮崎県としては今回の総会で行われる教育講演を聞いた技師に参加証明書を渡す。参加証明書を数枚集めて修了書を渡せる体制を作っておく。

《承認》

4. 審議事項

1) 平成26年度定期総会について

- ・集合時間8時30分
- ・理事役割 受付：坂梨 深江 神田（新役員） 照明・記録（カメラ）：奥野 松尾
司会：黒木
- ・準備：垂れ幕、プロジェクター、パソコン（受付用1台、講演用は守田副会長1台）、
バーコードリーダー、ポインター、カメラ、案内紙
- ・総会役割腹案の決定
議長：大野（宮崎大学）・稲田（県立宮崎）
書記：沖野（古賀総合）・吉野（医師会検査センター）
議事録署名人：田邊（古賀総合）・山本（宮崎大学）
教育講演の司会：守田（医大）
- ・その他プログラム確認

《承認》

2) 合同理事会について

- ・総会終了後弁当支給し、一階図書室にておこなう。12:30~14:00まで開催予定。
 - ・新・旧常任理事、地区理事、研究班長が出席する。出席できない場合は代理出席をしてもらう。
 - ・合同会議の資料の収集状況を確認した。今回はJAMTIS登録方法等も全体説明に追加する(守田理事)。コンプライアンスの説明資料の準備をする(花傘禮事務局長)。
- 理事の登記については横山税理士事務所に随意契約をして業務依頼をおこなう。
印鑑証明も必要になるため領収書を提出してもらう。

《承認》

3) 平成26年度(一社)宮崎県臨床検査技師会への加入(賛助会員)と広告掲載についての依頼文に修正あれば花傘禮事務局長に報告する。広告の募集は6社までで、以後は賛助会員を募集する。

《承認》

4) 宮臨技規定の確認、訂正について

- ・役員は候補者ごとに決議が必要であり、総会の書面表決に役員の名前を書くようにした。
- ・会長及び監事が、議事録に記名押印する必要がある、押印のための回覧をする。
- ・理事会は年4回以上行うことが原則である。現在毎月開催しているが、メール会議等も活用し、年6回程度でもよいのではないか。

《承認》

5) 日本医学検査学会の会長出席について

新潟で行われる日本医学検査学会に会長が出席しなければならないため、旅費・交通費を支給する

《承認》

6) ふくしまつりおよび検査と健康展

開催予定のイオンモールが11月16日か30日にしか空いていない。11月3日は健康ふくしまつりが決定しており、かつ16日は糖尿病無料検診と重なる恐れがある。イオンモールは企画書を提出して審査を受けなければならないため、早急に対処し、30日で次回開催の調整をする。全国検査と健康展は初めての理事では難しい部分があるため、坂梨理事が全面サポートする。健康相談コーナーに新たな医師をお願いする。

《承認》

5. 次回理事会日程 平成26年5月11日(水) 12:30~(合同会議)

宮崎市郡医師会検査センター